



児童・職員の元気な顔が揃いました！



長い夏休みが終わり、一学期のまとめの期間が始まりました。校舎内外に元気な声が響いています。しかし、まだ、残暑も続くようです。また、生活リズムも夏休みとは変わります。子どもたちが無理なく学習活動に取り組むことができるように学校でも配慮をしていきますが、ご家庭でも体調管理を含め、ご配慮くださいますようお願いいたします。

PTA環境美化作業ご苦労様でした 8月24日(土)



夏休み期間中の8月24日(土)に、PTA親子作業が行われました。今回から地区別の割り振りでなく、学年別の活動にさせていただきました。今年も草刈り作業は、早朝から学校周辺の草刈りに取り組んでいただきました。



午前8時00分から始まった全体での作業では、学年別に分かれて校舎内清掃と校地内外の除草・土砂上げ作業を行いました。日頃の児童の清掃活動では手の届かない高い所や、力の要る場所を丁寧に清掃していただきました。おかげさまで校舎内外が非常にきれいになり8月29日からスタートした学校生活も気持ちよく迎えることができました。ありがとうございました。



福沢育成会納涼大会 8月24日(土)



PTA親子作業が行われた日の夕方からは、福沢育成会納涼大会が行われました。当日はお天気にも恵まれ、無事に開催されました。今年も、PTA本部と教職員による焼きそばの模擬店を行いました。今年はPTA会長さんのアイデアで作り方にも工夫があり、おいしい焼きそばづくりを目指しました。そして、途中、来賓としてお越しいただいた市長さんからも激励を受け、さらにおいしい焼きそばづくりができました。

おかげさまで、多くのお客さんに来ていただくことができて、今年も完売することができました。1年生の音楽発表も入学してから習った鍵盤ハーモニカの演奏と歌を、地域の方々の前でしっかりすることができました。役員の皆さま、1年生、お疲れ様でした。



朝会の話(パラリンピック) 長谷場先生の話



9月17日(火)の朝会は、体育主任の長谷場先生による、来年東京で開催される「オリンピック・パラリンピック」の話でした。

国際的な障がい者のスポーツ大会は、1924年に設立された国際ろう者スポーツ連盟(CISS)が、同年にパリで開催した第1回国際ろう者スポーツ競技大会(現デフリンピック)がはじめてだといわれています。

その後、パラリンピックは障がい者にスポーツ活動の機会を提供する理念「機会均等と完全参加」と、「障がい者のスポーツのエリート性」を表す言葉になり、世界最高峰の障がい者スポーツ大会へと発展し続けているそうです。長谷場先生からは、パラリンピックの種目の中から「ボッチャ」という競技について紹介があり、子どもたちにも、そのスポーツに挑戦してもらうことになりました。こうした活動もインクルーシブ教育の一つと言えます。

お知らせ

今月から学校便りの形式を変更し、裏面に行事予定と下校予定時刻を掲載していきますので、ご理解とご協力をお願いします。